

株主メモ

決 算 期 11月30日

配当金受領株主確定日 株主配当金 11月30日
中間配当金 5月31日

定 時 株 主 総 会 2月中

基 準 日 11月30日（そのほか、必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めることがあります。）

公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞

名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お 問 合 せ 先 東京都江東区佐賀一丁目17番7号(〒135-8722)
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話(03)3642-4004(大代表)
専用ダイヤル 0570-000324

同 取 次 所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほアセット信託銀行株式会社
本店および全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社
本店および全国各支店

上場証券取引所 大阪証券取引所市場第一部

第56期事業報告書

平成13年12月1日から
平成14年11月30日まで

株主の皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ここに、当社第56期事業報告書（平成13年12月1日から平成14年11月30日まで）をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、依然として厳しい状況にあり、景気の不透明感を反映して株価は下落し、高い失業率や雇用に対する不安感から消費も低迷を続けました。

当業界におきましても、個人消費の冷え込みやデフレ基調が企業の業績を圧迫し、引き続き厳しい環境となりました。

このような環境の中で、当社では「顧客起点のビジネス」と「ローコスト経営」を推進し安定した収益を確保できるよう経営努力をしております。

販売面では、直営店に導入した店頭支援システムや販売員の分析データを活用することで顧客ニーズを把握し、企画・生産に結びつける努力をしております。同時に自主管理型売場の拡充を図るため、効率性を重視した出店と不採算店の退店も行ってまいりました。ブランド別では、ファミリー型ブランドが好調に推移しており、特に「クロコダイル」が郊外GMS（大型総合商業施設）を中心に自主管理型売場を増加させたことで売上・利益の大幅増に貢献し、「エーグル」も昨年導入したレディース・ライン「エーグル・ファミ」が伸びたこともあり堅調な伸びを示しました。また、消費動向の把握が難しいと言われるトレンド型ブランドに関しましては、販売データの活用が実を結び、「グローベック」「ヒロミチ・パイ・ヒロミチナカノ」「ノーコンセプト・バット・グッドセンス」は大きく売上を伸ばし、カジュアル型ブランドの「ユニバーシティ・オブ・オックスフォード」も顧客ニーズに対応した綿密な商品企画を行った結果、前期を大幅に上回る結果となりました。

部門別では、各部門の構成比は前年並みとなっておりますが、「エーグル・ファミ」「クロコダイル・レディース」などが順調に推移したことによりレディース部門が好調に伸び、「クロコダイル」などの増収が影響しアウトター、ボトムも堅調な伸びを示しました。なお、今期後半より東京本社ビルの一部を賃貸契約することとし、自社物件の有効活用を図っております。

経費面では、自主管理型売場の新規出店等や、東京本社ビルの外壁工事費1億8千6百万円を販売費及び一般管理費（修繕費）として計上したことにより経費増となりましたが、売場の効率運営や諸経費の見直しを行うことでローコスト経営に注力してまいりました。期末在庫に関しましては、年度・シーズン

毎の計画的販売や19店舗のアウトレット直営店での効率的な販売によって前期より4億2千3百万円減少させ、21億5千6百万円まで圧縮することができ、営業キャッシュ・フローの改善にも大きく貢献いたしました。

この結果、売上高は180億1千1百万円（前期比7.6%増）と6期ぶりの増収となり、利益面では、自主管理型ブランドの健闘やロスが少ない在庫処分の結果、売上総利益率は1.5ポイント向上し、経常利益は5億9千6百万円（前期比78.6%増）となりました。ただし、株価低迷の影響による、投資有価証券評価損4億9千1百万円などを特別損失に計上し、当期利益は1千万円（前期比77.5%減）となりました。

来期につきましては、景気の先行き不安感は依然として残るものと思われませんが、当社といたしましては、引き続き「顧客起点のビジネス」と「ローコスト経営」を推し進め、特に既存ブランド・店舗の底上げを重点施策とし、「充実による拡大」を目指してまいります。

販売面では、自主管理型売場の運営全般を支援する組織を新たに設けて各店舗の人材・運営等の充実を図り、顧客満足の実現と売上の拡大を目指します。ブランド運営では、「クロコダイル」「エーグル」「シェルティークラブ」などのファミリー型ブランドではレディース面を強化し、「グローベック」などヤング向けのトレンド型ブランドでは変化する市場に対応したマーチャンダイジングの強化を進めてまいります。

また、自主管理型売場の運営で発生する経費は、組織・業務を合理化することで抑え、ローコスト経営を心掛ける一方、借入金の返済による有利子負債の削減や、在庫の圧縮と内容改善を更に推進することで、収益性の向上とキャッシュ・フローの改善に注力してまいりたいと考えております。

株主の皆様方におかれましては、引き続き一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年2月

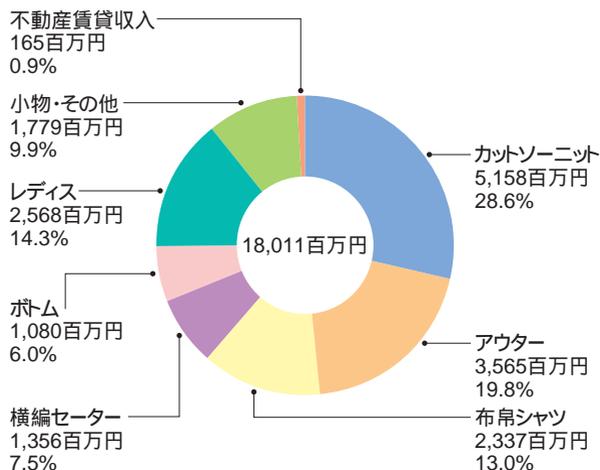
取締役社長
坂井 隆



部門（商品）別売上高

貸借対照表（平成14年11月30日現在）

（単位：千円）



業績の推移

区分	期別	第53期	第54期	第55期	第56期
		(平成10年12月 - 平成11年11月)	(平成11年12月 - 平成12年11月)	(平成12年12月 - 平成13年11月)	(平成13年12月 - 平成14年11月)
売上高	百万円	17,355	16,923	16,736	18,011
経常利益 (損失)	百万円	641	15	334	596
当期利益 (損失)	百万円	321	13	46	10
発行済株式総数	千株	28,620	27,636	26,406	26,406
1株当たり当期利益 (損失)	円	11.14	0.47	1.71	0.41
1株当たり純資産	円	547.29	562.45	574.54	611.37
総資産	百万円	27,215	26,357	25,290	25,159

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	10,236,684	流動負債	8,353,387
現金・預金	1,172,087	支払手形	3,592,487
受取手形	873,884	買掛金	739,929
売掛金	3,528,847	短期借入金	650,000
有価証券	2,022,490	1年内返済予定長期借入金	2,121,796
製品・商品	2,156,255	未払金	508,143
原材料	6,506	未払法人税等	39,428
仕掛品	37,427	未払消費税等	72,612
その他の流動資産	500,237	未払費用	315,644
貸倒引当金	61,053	返品調整引当金	221,000
固定資産	14,922,959	その他の流動負債	92,345
有形固定資産	11,710,684	固定負債	1,711,809
建物	3,621,325	長期借入金	1,173,007
構築物	36,706	繰延税金負債	4,010
機械・車両運搬具	5,033	退職給付引当金	360,069
工具器具備品	108,558	預り保証金	174,723
土地	7,935,910	負債の部合計	10,065,197
建設仮勘定	3,150	(資本の部)	
無形固定資産	37,145	資本金	4,917,652
投資等	3,175,130	法定準備金	7,656,769
投資有価証券	808,252	資本準備金	6,427,356
子会社株式	30,000	利益準備金	1,229,413
子会社出資金	497,812	剰余金	2,797,858
差入保証金	1,754,659	配当平均積立金	100,000
その他の投資等	269,941	退職積立金	33,000
貸倒引当金	185,535	買換資産圧縮積立金	266,035
		固定資産圧縮積立金	115,174
		別途積立金	2,100,000
		当期未処分利益 (当期利益)	183,647 (10,439)
		評価差額金	5,538
		その他有価証券評価差額金	5,538
		自己株式	283,372
		資本の部合計	15,094,446
資産の部合計	25,159,643	負債及び資本の部合計	25,159,643

(注)

1. 子会社に対する短期金銭債権 109,618千円
2. 子会社に対する長期金銭債権 13,000千円
3. 子会社に対する短期金銭債務 70,290千円
4. 有形固定資産の減価償却累計額 6,165,461千円
5. 貸借対照表に計上した固定資産の他、リース契約により電子計算機及び自動車を使用しております。
6. 担保に供している資産
固定資産 5,467,463千円
投資有価証券 357,012千円
7. 重要な外貨建資産
子会社出資金 497,812千円
(5,000千US\$)
8. 当事業年度の末日は金融機関の休日でありましたが、事業年度末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当事業年度末日満期手形は次のとおりであります。
受取手形 25,301千円
支払手形 543,999千円
9. 1株当たり当期利益 41銭

(単位：千円)

科 目		金 額		
経常損益の部	営業収益			
	製品・商品売上高	17,846,139	18,011,808	
	不動産賃貸収入	165,668		
	営業費用			
	製品・商品売上原価	9,764,551	17,318,888	
	不動産賃貸原価	96,659		
	返品調整引当金戻入額	225,000		
	返品調整引当金繰入額	221,000		
	販売費及び一般管理費	7,461,677		
	営業利益		692,919	
	営業外損益の部	営業外収益		
		受取利息及び配当金	15,352	67,471
		有価証券売却益	6,846	
その他の営業外収益		45,271		
営業外費用				
支払利息	113,897	163,566		
その他の営業外費用	49,669			
経常利益		596,824		
特別損益の部	特別損失			
	固定資産除却損	47,644	546,956	
	投資有価証券評価損	491,707		
投資有価証券売却損	7,603			
税引前当期利益		49,868		
法人税、住民税及び事業税		39,428		
当期利益		10,439		
前期繰越利益		173,207		
当期未処分利益		183,647		

(注)

子会社との取引高

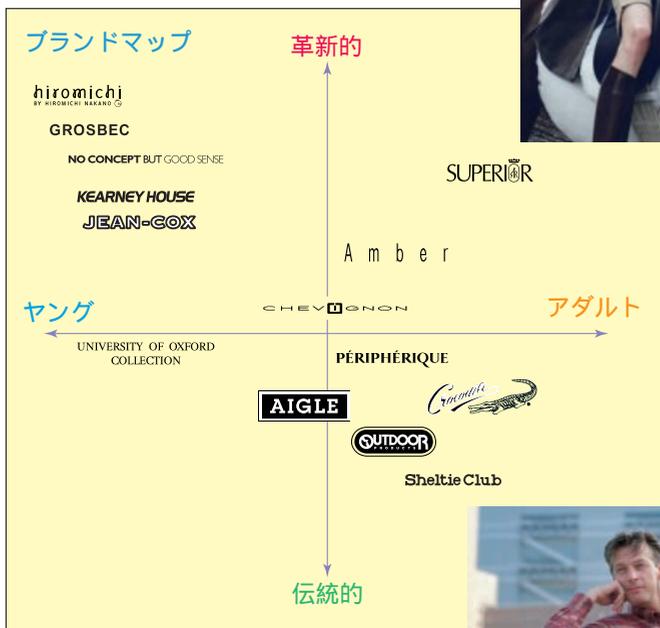
有償支給高	462,294千円
仕入高	778,693千円
業務委託料	609,056千円
営業取引以外の取引高	20,283千円

(単位：円)

科 目	金 額	
当期未処分利益		183,647,384
任意積立金取崩額		
買換資産圧縮積立金取崩額	12,769,711	12,769,711
合計		196,417,095
これを次のとおり処分いたします。		
利益処分額		
株主配当金	49,379,396	49,379,396
(1株につき2円)		
次期繰越利益		147,037,699

ヤマトインターナショナル㈱は、メンズカジュアル市場において幅広くブランドを展開しており、ヤングからアダルトに至るまで多くのお客様からご支持をいただいております。展開ブランドには、ターゲットにするライフスタイル毎にファミリー型、トレンド型、カジュアル型などがあり、各々のマーケットに適した販売戦略を行っております。

今後は、ますます注目されると思われれますファミリー型ライフスタイルや、ユニセックス化するマーケットへ対応するため、レディスカジュアル分野を強化し、総合的なアパレル企業を目指してまいります。



「クロコダイル」にレディスラインを本格導入

2002年秋より、基幹ブランド「クロコダイル」にレディスラインを本格導入いたしました。今後は全国のGMSを中心に、ファミリー型カジュアルブランドとして拡販してまいります。



「エーグル」渋谷店をリニューアルオープン

アウトドアブランド「エーグル」の渋谷店が、2002年9月にリニューアルオープンいたしました。石や木など天然素材をふんだんに使用したことにより、自然を愛する「エーグル」らしいナチュラルでぬくもりのある空間となりました。



●渋谷区神宮前6-27-8 京セラ原宿ビル1F

「ノーコンセプト・バット・グッドセンス」の新店「ガラージュ」がオープン

デザイナー永澤陽一氏がプロデュースする「ノーコンセプト・バット・グッドセンス」の新しい直営店「ガラージュ」が2002年9月、渋谷区神南（東京）にオープンいたしました。模型のTAMIYAとのコラボレーションなど、新形態のセレクトショップを目指してまいります。



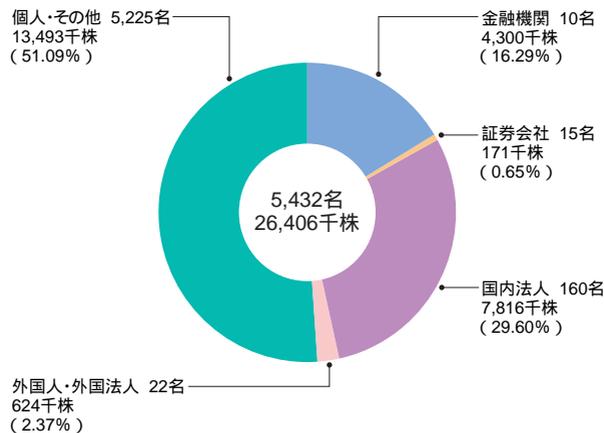
●渋谷区神南1-5-7 アカンサスビル1F

発行する株式の総数	75,881,000株
発行済株式総数	26,406,489株
自己株式の取得、処分等および保有に関する事項	
①取得株式	1,715,658株
（商法第210条第1項の決議による取得	1,698,000株）
（単元未満株式の買取りによる取得	17,658株）
②期末保有株式	1,716,791株
期末総株主数	5,432名
大株主	

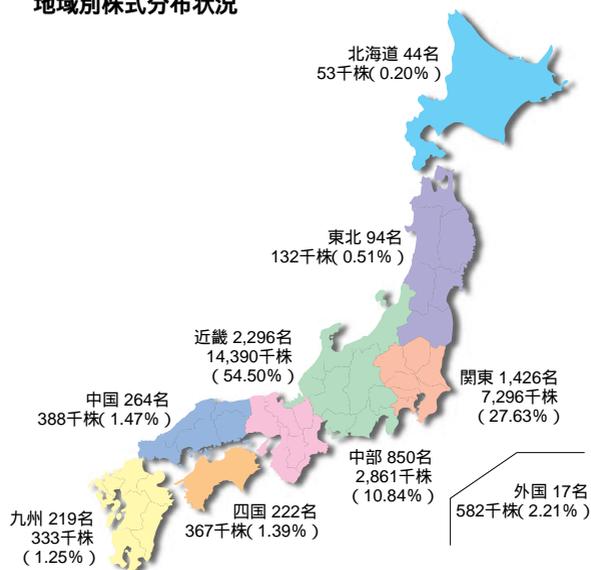
株主名	持株数	持株比率	当社の当該株主への出資状況	出資比率
セネシオ有限会社	2,593千株	9.82%	千株	%
株式会社UFJ銀行	1,204	4.56		
株式会社みずほコーポレート銀行	1,105	4.19		
日本生命保険相互会社	717	2.72		
シキボウ株式会社	689	2.61	377	0.36
株式会社大和銀行	616	2.33		
盤若美和子	374	1.42		

（注）当社は商法第210条の規定に基づき、自己株式1,716,791株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

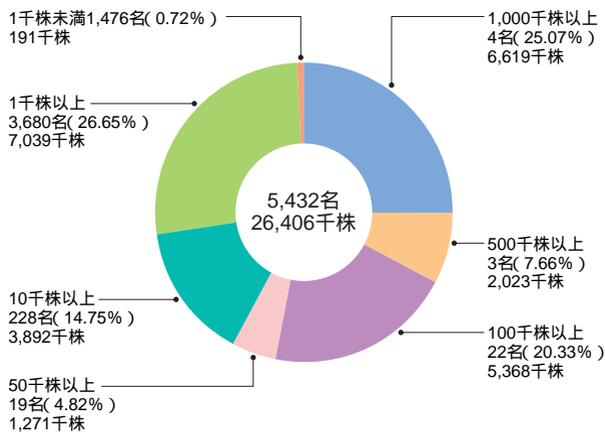
所有者別株式分布状況



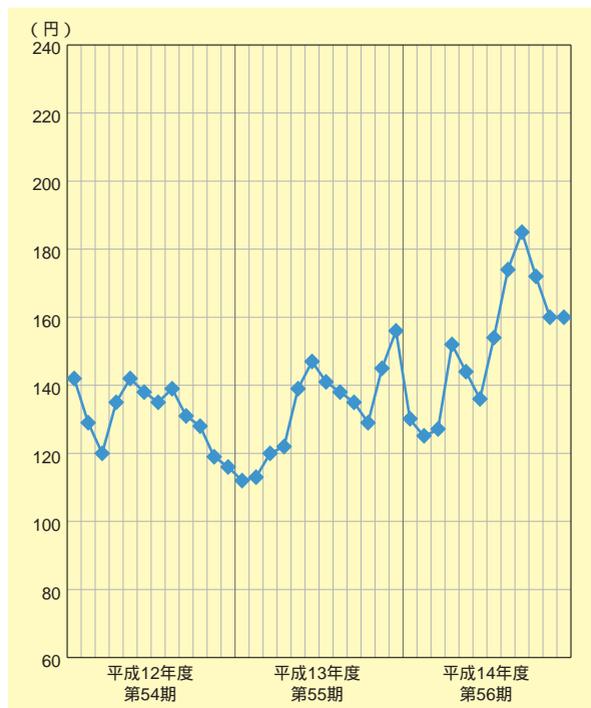
地域別株式分布状況



所有株数別分布状況



株価（月間平均）の推移



各期末株価の推移

(単位: 円)

	平成12年度 第54期	平成13年度 第55期	平成14年度 第56期
中間期末 (5月末)	131	141	137
期末 (11月末)	110	147	152

各期別株価 高値/安値

(単位: 円)

	平成12年度 第54期	平成13年度 第55期	平成14年度 第56期
最高値	(12月) 155	(10月) 179	(8月) 197
最低値	(11月) 109	(1月) 101	(12月) 110

()内は当該月次を表します。
(株価は大証証券取引所統計資料によります。)

取締役会長 (代表取締役)	盤 若 富美子
取締役社長 (代表取締役)	坂 井 隆
専務取締役	櫻 井 紘 哉
常務取締役	内 山 公 司
取 締 役	加 宮 義 人
取 締 役	名 取 勇
取 締 役	盤 若 智 基
常勤監査役	有 吉 克 之
常勤監査役	門 馬 寛 巳
監 査 役	田 中 聰

設立	昭和22年6月16日
資本金	4,917,652,803円
事業内容	当社は、メンズカジュアルウェア中心のアパレル企業として、セーター、ニットシャツ、アウター、布帛シャツ、スラックス、その他洋品雑貨等の製造・販売ならびにこれらに関連した事業を営んでおります。
主な事業所	大 阪 本 社 大阪市中央区博労町二丁目3番9号 東 京 本 社 東京都大田区平和島五丁目1番1号 福岡営業所 福岡市博多区博多駅東三丁目11番28号 和歌山工場 和歌山県那賀郡桃山町市場472番地
従業員数	男性 208名 女性 47名 合計 255名 (注)従業員数には子会社への出向者 30名は含まれておりません。また、上記のほか臨時雇用者 464名がおります。



東京本社 / 東京都大田区平和島